

# 北区民センター一便り

KITA WARD CIVIL CENTER NEWS

【発行】

〒651-1114

神戸市北区鈴蘭台西町1丁目22-1

TEL 078-593-1150

FAX 078-593-0014

神戸市立北区民センター



この人にフォーカス



今号は、北区民センターの人気講座「日曜料理教室」をご担当頂いております柳本敦子先生の登場です。季節の食材を使ってお惣菜から簡単な“おもてなし料理”まで楽しく作ります。おやつも！

## ①料理の魅力・醍醐味はどのようなところですか？

料理は、年齢を問わず会話や笑顔の源となりえるところ  
です。それをご自身で作し、結果健康にも貢献できれば  
なお楽しみがふえることでしょう。

## ②“料理の先生”はいつ頃から始められましたか？

食物学科卒業後「土井勝料理学校」に勤務し、本格的に料理講師の道を歩み始めました。幼い頃  
母がその当時古典的なオーブンを使ってパンを焼いたり、粉からシチューを作ったりしてくれた影  
響があるかもしれません。



## ③料理の“コツ”、“おいしかった！”と言われるためのアドバイスを一言お願いします。

作る過程では、「火加減」と「味加減」でしょうか。受講生の方々には必ず、最後の味をみてくださいとお願いして  
おります。加えて、適温でサービスをすることもとても大切だと思います。

## ④北区民センターの講座ではどのような点を重視しておられますか？

平日はお勤めの方も多く、旬の材料を使って手早くできればと… また楽しい会話で、試食タイムが過ごせればと  
思っております。

## ⑤お得意な料理は？

冬に向けて和・洋・中  
それぞれ一品づつ…

<ぶりの照り焼き>



<ミートローフ>



<しゅうまい>

## ⑥お正月の料理について…

### ●「おせち料理」の意味・起源などを教えてください。

「御節」と書き、もともとはお正月や五節句に供える料理(作る)の意味合いがあるようです。古くは奈良・平安時代、  
あるいはもっと以前からとか諸説あるようですが、現在の原型は江戸時代に見られるといわれています。  
それぞれに「縁起」が込められており、たとえば数の子は子孫繁栄、黒豆はマメにくらせるように、ごまめ(田作り)は  
豊作祈願とかお聞きになった事があるかもしれません。昔の人々が思いを込めた気持ちが感じられますね。

### ●お正月の料理でおすすめ料理(酒肴など…)を紹介して下さい。

★★ 手軽にできるレシピとおもてなしにも使えるレシピをご紹介します ★★

### <カレー味のおつまみごまめ>

#### 材料

ごまめ……………40g  
ミックснаツツ…50g～

#### 【A】

カレー粉…小さじ1/2～  
バター……………15g  
砂糖……………ひとつまみ  
粉チーズ…大さじ1  
(しょうゆ…小さじ1)



#### 作り方

- ①フライパンにごまめを入れて弱火で煎る。  
(電子レンジOK)
- ②【A】をからめ、ナツツを混ぜる。

### <豚肉の紅茶煮>

#### 材料

豚肉(ブロック)……………500g  
紅茶(ティーバッグ)…4～5袋  
水……………5～6カップ

#### 【煮汁】

しょうゆ・酢……………各大さじ3  
みりん・酒……………各大さじ3  
はちみつ……………大さじ1～2  
紅茶液……………1/2カップ

#### 作り方

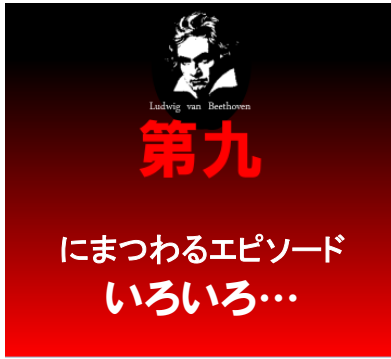
##### ◆豚肉⇒たこ糸を巻く

- ①湯を沸かして紅茶を入れ、1/2カップを取り分ける。
- ②豚肉を入れ、30分間～煮る。
- ③煮汁の材料を煮立たせ、豚肉を5～6分間煮て  
そのまま冷ます。



## ⑦その他(ご趣味、日頃の心掛け、過ごし方等何でも)ご自由にお書き下さい。

料理を盛り付ける器・しきものなどに興味を持っております。旅行が好きで子育ても卒業し、夫婦でよく見つけに出  
かけています。偶然お会いした、講師としてご活躍の立ち杭焼の先生にオリジナルの器を作っていたいたりとか何  
かしら料理に関連づけてしまっているようです。



◆◆◆日本では、年末になると「第九」の演奏会が増えるのはなぜ?? ◆◆◆  
 ”年末”の風物詩といえば、「大掃除」、「紅白歌合戦」そして、「第九」ですね!!  
 「第九」とはベートーベンが作曲した最後の交響曲で、正式名称は『交響曲第9番ニ短調作品125』です。「合唱」や「合唱付き」をつけて呼ばれることもあります。  
 第4楽章は独唱および合唱を伴って演奏され、歌詞にはシラーによる人類愛や平和・友情を歌った詩『歓喜に寄す』が用いられています。第4楽章の主題は『歓喜の歌』としても親しまれています。この主題はEUの歌としても採択されています。  
 「第九」が年末に演奏されるようになったのは、1943年12月東京音楽学校(現東京芸術大学)で行われた学徒壮行音楽会に起因しているといわれています。戦況の悪化で法文系の学生にも徴兵令がくだるようになり、卒業式を12月に繰り上げて卒業と出征を祝うため演奏されました。

そして、終戦を迎えますが、日本のオーケストラの経営状態は青息吐息で楽団員の収入も少ないという状況でした。そのような中、日本交響楽団(現NHK交響楽団)が1947年12月9日、10日、13日に三夜連続で「第九」の演奏会を開催して多くの観客を集めました。

それをその後設立されたオーケストラも右へならえをしたのが年末の「第九」の始まりといわれています。こうして“確実に観客動員数が見込める年末の第九”は、地方公演もどんどん増え全国に急速に広まっていきます。つまり、年末の「第九」演奏は、オーケストラ団員にとりボーナスになったり年越しの資金を得る絶好の機会となったようです。

年末に「第九」が集中して演奏(全国で200回を超えている)されるのは日本だけだそうです。ヨーロッパでは「ハレルヤコーラス」で有名なヘンデルの「メサイア」がよく演奏されるそうです。

◆◆◆日本で「第九」が初演されたのはいつ? どこで? 誰が? ◆◆◆

1918年6月1日徳島県坂東市(現鳴門市)にあった(坂東俘虜収容所)に収容されていたドイツ兵捕虜による演奏が本邦初演とされています。その背景には所長の松江豊寿(とよひさ)大佐の捕虜に対する人道的な処遇や、捕虜と地元民との心温まる交流があったようです。

※ 映画になっています: 2006年公開「バルトの楽園(がくえん)」。松平健さんが松江所長に扮しました。

関連書籍: 「二つの山河」(中村彰彦)直木賞受賞作、「坂東俘虜収容所物語」(棟田 博)、「奇蹟の村の奇蹟の響き」(秋月達郎)「バルトの楽園」(吉田求) 等

◆◆◆「第九」の初演の時の評判は?? ◆◆◆

ハイドンやモーツァルトのような整然とした様式美を特徴とする交響曲とは違い、ベートーベンは人生のすべてを注ぎ込んだような巨大な表現で交響曲を書きました。特に「第九」は合唱という“言葉”の表現手段も加えており、当時としてはかなりアヴァンギャルドな作品でした。1824年ウィーンで初演されましたが、表現の過激さ、曲構成の巨大さから一般には受け入れられず、しばらくは“駄作”として埋もれていました。それを復活演奏し、名曲として定着させたのがあのワーグナーでした。

(参考WEBページ: 「鳴門市公式ウェブサイト・なると第九」、「日経トレンドネット」、「Wikipedia」、「WEB RONZA」、「TOWER RECORDS ONLINE」、「TREND RIPPLE」 等)

すずらんホール・イベント情報

◆主催者の都合により、日程、内容等を変更する場合があります。詳しくはチラシ等をご覧ください。

2015年10月31日現在

月日	イベント名	出演者、内容等	開演時間	入場料	「友の会」対象	主催者
11/14 土	郷土芸能部門発表会	「第39回兵庫県高等学校総合文化祭」 播州歌舞伎、和太鼓、獅子舞、能楽、人形浄瑠璃など お楽しみ満載! 特別ゲストも出演します。	12:40 開場 13:00 開演	無料	—	北区民センター
11/29 日	すずらんジャズサロン	地元プロミュージシャン、アマチュア ミュージシャンが参加するジャズの祭典。 ジャズで秋のおしゃれなひと時を!	13:00 開場 13:30 開演	当日 2,000円 前売 1,500円 受講生・友の会 1,300円	○	北区民センター
12/20 日	クリスマスコンサート	コーラスやフォルクローレなど盛りだくさんの 楽しいコンサートです。 是非ご家族でお越し下さい。	13:30 開場 14:00 開演	無料	—	北区民センター
12/23 水・祝	市民の第九	神戸文化ホール大ホールで行われるベートーベンの 交響曲第9番「合唱付き」のコンサート。 北区民センター随時講座「第九を歌おう!」で練習 された皆さんも合唱団の一員として参加します。 ・指揮: 朝比奈千足 ・管弦楽: 神戸フィルハーモニック ・合唱: 神戸文化ホール第九合唱団	14:15 開場 15:00 開演	当日 2,500円 前売 2,000円 友の会、受講生 合唱団員前売 1,800円	○	(公財) 神戸市民文化振興財団

今号の“この人にフォーカス”は料理の先生にご登場頂きました。“おせち”に飽きたらぜひ先生のお勧めレシピを参考に新しいレパートリーに挑戦してみてください。きっと、満足のいく食卓になりますよ。(i)

【お問合せ先】 北区民センター  
 TEL 078-593-1150  
 FAX 078-593-0014



(公財)神戸市民文化振興財団は、神戸環境マネジメントシステム(KEMS 2)の認証を取得し、環境保全に努めています。みんなの知恵(節電やグリーン購入)で環境にやさしい街に!